



湘	北	短	期	大	学	図	書	館
と	し	よ	か	ん	N	E	W	S

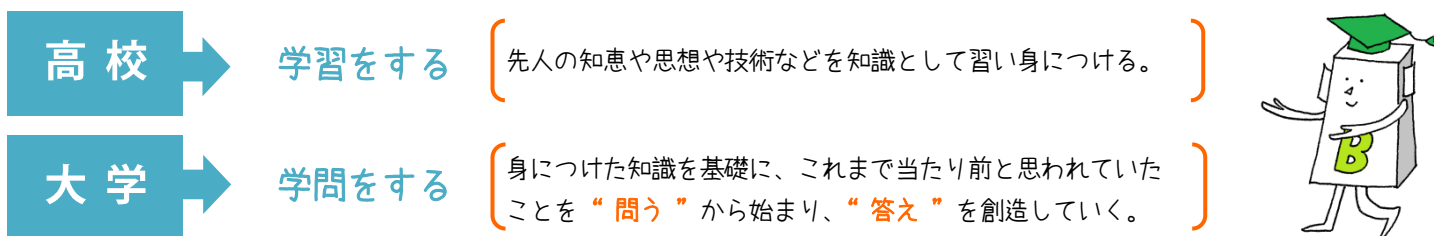
vol.129

2018.6.20 発行

夏に向けて、1年生は本格的なレポート作成の課題が増え、2年生はゼミなどの卒業論文など、レポート・論文作成に奮闘している頃ではないでしょうか？今どきは、スマートフォンを使い、「ググって…」「ウィキで…」と、気軽に何でも簡単に調べられたような気になりますよね？日常、簡易的に調べるには、それでも良いかもしれませんが、レポートや論文となれば、ちょっと話は違います。今回は、“そもそも、なぜ、レポート・論文を書くのか？”、“レポート・論文とは何なのか？”、“どうやって作成するのか？”を考えてみます。すると、レポート・論文作成には、図書館が強〜いミカタであることが少しわかっていただけるとかと思えます。

●なぜ、レポート・論文を書くの？！ 文章苦手なんですけど…そんな言い訳はナシ！

そう！高校と大学では “**学び方**” に大きな違いがあるからなのです。



つまり、大学の“学び”には、明快な“答え”は用意されていません。“疑問”について考え、“答え”を創造していく。それが大学での“学び”の醍醐味でもあるのです。そして、①その自己の探求（＝学術）の発表として、②学問の発展に寄与するための研究報告として、レポート・論文を作成します。みなさんは、学問・研究をしているのですから、レポート・論文も単なる個人的な意見ではなく、自分で調べた資料や調査結果や文献によって、その根拠を示し、その理由を証明し、結論を導き出すことが大切なのです。

●レポート・論文に求められること？！ その手順…3つのステップですすめよう！

STEP_1 テーマを設定する

まずは “？” **問題意識** から始まる！

学問は“疑問”や“問いかけ”から始まります。どのようなテーマを設定するかが、論文の出来を左右するといっても良いでしょう。突然、テーマを決めるのは大変！日頃から問題意識をもつことが大切です。

STEP_2 文献を調査する

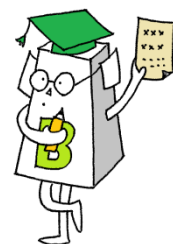
詳しくは、[次のページへ](#)

先人の研究結果（先行研究）の文献や資料を探し、結論に導く根拠や証拠を集めて整理します。単なる個人的な意見にならないために、信頼性の高い情報を収集することが大切です。

STEP_3 文章にまとめる

詳しくは、[最後のページへ](#)

レポート・論文の書き方には、基本的な形式があります。それに沿って、文章や図表・画像を使い、説得力のある結論・研究成果を発表します。提出期限を守ることも大切ですので、計画性をもってレポート・論文に取り組みましょう。



図書

基礎知識の集成。先人が研究内容を文章で蓄積してきた書物。

雑誌

学術雑誌には、研究の最新情報や論文が掲載されている。

新聞

ニュース・時事問題など、最新情報が掲載されている。

図書・雑誌・新聞などは、情報の信頼性が高く、レポート・論文作成の根拠を示すには適した文献です。近年は、書物や印刷物だけでなく、インターネットを利用したオンラインデータベースで検索できるものもあり、文献を探しやすくなっています。



1 事典で調べる …

まずは、テーマの基礎知識を得る

テーマについての入門的な知識を得るには、百科事典、専門事典を活用してください。参考図書コーナーに『日本大百科全書』などもありますが、図書館ホームページから事典・辞書類を一括検索できる日本最大級のオンラインデータベース「Japan Knowledge (ジャパンナレッジ)」がオススメです。

ジャパンナレッジ



Japan Knowledge

事柄を調べる百科をはじめ、日本語、英語、東アジア言語の辞典、歴史・科学・人名・文化・宗教などのコンテンツが50種類以上搭載されています。



2 本を探す …

図書館のホームページから検索

図書館の本は、その内容(分野)によって分類され、棚に並んでいます。つまり、同じテーマに関する本は近くの棚に並んでいます。検索して、テーマにあった1冊が見つかったら、その本の近くにも参考になる本がたくさんあります。実際に本棚を見てみましょう。そして、その本の大体の内容を知るには、目次に目を通す。すると、テーマにあう気になるワードが見つかるかもしれません。

オーパック



OPAC (蔵書検索)

図書館にある、図書・雑誌・視聴覚すべての資料を検索できます。まずは、このOPAC (蔵書検索端末) を使いこなそう!

ウェブキャットプラス



Webcat Plus

キーワードを指定しなくても、文章を丸ごと入力するだけで、連想検索ができ、テーマに関する図書にどんなものがあるのかを調べるのに便利です。

図書館の本をとことん探す!

湘北 ~ 公共(厚木) ~ 他大学まで



1 図書館のホームページから検索できます。



2 図書館のホームページから検索できます。



3 マイライブラリから申請します。

湘北短期大学図書館

ない

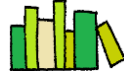
厚木市立図書館

ない

他大学の図書館

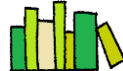
約10万冊の中に

ある



約70万冊の中に

ある



約1億冊の中に

ある

まず、目次をみてみよう。大体の内容と気になるワードが見つかるかも! その本の近くには同じテーマの本が並んでいます。

図書館ホームページ→マイライブラリ→操作メニュー(他の図書館から本を借りる)から、必要事項を記入して申請します。図書館に本が届いたらメールでお知らせします。借りた本は、館内閲覧のみ、返却日は厳守となっています。



3 学術論文を探す …

図書館のホームページ > データベースリンク集

研究結果の蓄積である論文の多くは、学術雑誌・学協会刊行物・大学研究紀要などに掲載されています。近年は、それらも印刷物ではなく、電子ジャーナルやPDF化されてインターネット上に公開されているものも多くなってきました。ぜひ、検索サービスを利用して論文記事を探してみましょう。

サイニアーティクルズ



CiNii Articles

国立情報学研究所が提供する学術論文検索サービスです。

学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事検索データベースなどの学術論文情報を検索できます。



4 雑誌記事を探す …

図書館のホームページ > データベースリンク集

日経BP社が発行する雑誌記事などを、オンライン上で検索・閲覧できるサービスです。雑誌記事はテキスト版またはPDF版で閲覧できます。

ニッケイビーピーキジケンサク



日経BP記事検索

新聞やニュースからは見えにくい、企業や業界の実状や最新のビジネス情報を業界別に提供。業界全体の情報をまとめて収集できます。就職活動にも活用できます。



5 新聞記事を探す …

図書館のホームページ > データベースリンク集

必要な記事が、どの新聞に載っているのか調べたいときは、データベースでの検索が便利です。学内で、以下のデータベースをご利用いただけます。(日経テレコン21はIDとパスワードが必要です。図書館までお問い合わせください。)

キクゾウツービジュアル



間蔵IIビジュアル

朝日新聞のオンライン記事データベース。1945年から現在までの記事を検索できます。週刊朝日、アエラなども検索が可能。

ニッケイバリューサーチ



日経バリューサーチ

業界情報、経済統計、商品情報等が調べられます。ニュース・記事検索では、2000年以降の日経各紙の記事情報が検索・閲覧できます。

ニッケイテレコンニジュウイチ



日経テレコン21

新聞記事の検索・閲覧が可能。他にも、日経BP社雑誌記事や、企業情報、人事情報、株価・債権情報などのビジネス情報が調べられます。



朝日新聞

毎日新聞

読賣新聞

神奈川新聞

日本経済新聞

日経MJ新聞

The Japan Times

The Japan Times ST

※図書館の新聞は、3か月保存しています。



6 統計を探す …

WEB上から検索・図書から探す

信頼性の高いレポート・論文を作成するには、統計データによる裏付けが重要です。図書館の「参考図書コーナー」やWEB上で統計・白書などを調べてみましょう。



総務省統計局

首相官邸・白書

政府統計の総合窓口

日本の官庁資料・白書



世界国勢図会

日本国勢図会

世界の統計

データでみる県勢

経済財政白書

白書の白書

※図書館には、その他にも統計・白書などご用意しています。

必要な資料や文献を調査したメモを基に、執筆をはじめましょう。まずは、全体の構成をどうするか、どういう手順で課題に迫るかなど、メモをとりましょう。ポイントになる論点を押さえながら、全体の流れを組み立てていきます。

表紙

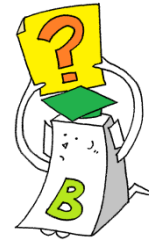
授業名／タイトル／学科／学籍番号／名前、などを記載する

本体



1 序論（はじめに）問題意識を簡潔に述べる

- ・なぜこのテーマを選んだのか？
- ・そのテーマを取り上げることの意味や重要性は？
- ・何を明らかにするのか？
- ・どのような問題意識を持っているのか？



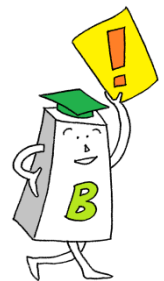
2 本論（論証）調査で得られた事実に基づき、なぜ、そう言えるのかを説明する

- ・どのような文献調査を行ったのか具体的に示す！
- ・客観性、実証性はありますか？
- ・理論的に一貫性はありますか？



3 結論（まとめ）本論で展開したことを総括して、結論を述べる

- ・本論で展開したことを簡潔にまとめる！
- ・序論の問題提起に答えられていますか？
- ・何が解明され、何が課題にのこりましたか？
- ・本論で論じていないことは、書かない！



文献リスト

著者名／書名（タイトル）／出版社／出版年／引用ページ、などを記載する

※WEB 情報の場合は、URL／最終アクセス日、などを記載する

連載

Relay Essay No.45

「ぼんぼん山の月」

保育学科 小野 修平

幼少期の記憶というのは非常にあいまいなものです。時に鮮明に、深く、残り続けているものもあります。私の場合、母親が読んでくれた一つの絵本にたどり着くことが、度々あります。そしてその本が大好きで、現在に至るまで持ち運んでいたことを思い出し、幾年ぶりにひらいてみました。（大学、大学院、就職、転勤の中で5つの県を引っ越ししている私は、その都度持ち物が取捨選択されていったのですが、今すぐにこの絵本が手に届く位置にあることから、自分自身かなりの想い入れがあることに、改めて気づかされました。）

みなさんは、“あまんきみこ”という児童文学作家をご存知でしょうか。（有名すぎて、失礼に値する質問かもしれませんが）近年の小学校国語教科書は詳しくありませんが、これまで『車のいろは空の色』、『ちいちゃんのかげおくり』等が掲載されており、その独特な文学表現が記憶に残る人も多いのではないかと思います。

今回、私が紹介する本は、あまんきみこさんによる『ぼんぼん山の月』です。彼女の作品は、主人公を取り巻く少し不思議な世界の中で、心温まる物語が進んでいくのですが、その中でほんの少し胸が締め付けられるような表現があり、読み終わるとロマンチックな余韻の中で、ちょっとだけ目頭が熱くなります。日本の文化や風土も大切にされており、独自のアニメズム表現も相まって、忘れかけていた大切な感情を呼び起こしてくれます。『ぼんぼん山の月』は、十五夜の夜を迎えたぼんぼん山を舞台に、こうさぎたち、やまんば、かぜのこ、たちがえがく切なく優しい物語です。ここから先は、ぜひ絵本の中でその世界観に浸ってみてください。本学の図書館に所蔵されております。



あまんきみこ 著・渡辺洋二 絵
文研出版/1985